

久世光彦さん没後10年で復活



1974年に放送された「寺内貫太郎一家」のDVD-BOXが、破格の5000円で5月25日に10年ぶりに発売される。1日、分かった。06年に発売されたDVD-BOXは1万5200円だったため、3分の1以下に。06年に演出家の久世光彦さんが死去して10年の節目となることから企画された。昭和の東京下町を舞台に貫太郎一家をコメディタッチで描いた名作が、お値打ち価格とともによみがえる。

寺内貫太郎

破格

DVD-BOX

¥5000!

10年前の1/3

寺内貫太郎一家が、10年ぶりに超お値打ち価格で帰ってくる。ドラマを手がけた久世光彦さんが06年3月2日に死去して10年たつことか、故人をしのび、企画が立ち上げられた。昭和の名作を現代にも広く見てもらいたいという格安販売に決まった。

DVDは74年放送分（全39話）をまとめた「寺内貫太郎一家 期間限定スペシャルボックス1・2」の価格が1万5200円から大幅改訂された。

日本人の心の記録

もちろん、主人公の貫太郎を演じた作曲家・小林亜星(83)と歌手・西城秀樹(60)の息子が、周平による食事中の乱闘など名場面が数々登場する。さらに、小林らが出席した06年のDVD

◆寺内貫太郎一家 74年父・寺内貫太郎一家や隣人の触れ合いを描く。さんばあちゃん(樹木希林)が歌手・沢村国太郎(60)のボススターの前で「ジュリエット」と叫ぶ場面など印象に残るシーンがある。75年にシリーズ2が放送された。東京・谷中の老舗ほかに、特別ドラマや舞台にも石屋を舞台に、カミナリ親

発売記念イベントも特典映像として収録される。平均視聴率31.3%を記録した国民的ドラマ。短気な頑固おやじながら、憎めなかつた貫太郎を演じた小林は「二度と帰らない昭和」という凄惨な時代を一度に生きた、日本人の心の記録が、ここにある。今の世の中では時に愛が暴力に至るこの物語は、放映不可能であろう。あの頃、久世光彦も僕たちも何故かみんな不幸だった。不幸だったからこそ、幸せと何かが、誰よりも解っていたように思う」とコメントした。

10年前の約3分の1となった破格の安価は、狙い通り、知らない世代がいなくなり、知らない世代が作品を手にするチャンス。ファンにとっても、ただ懐かしむだけでなく、家族の在り方を見つめ直すきっかけになるかもしれない。

DVDでよみがえる「寺内貫太郎一家」

テレビドラマの名プロデューサーだった久世光彦さんの没後10年を迎え、1974年にTBS

系で放送された代表作「寺内貫太郎一家」(全39回)と翌年の「寺内貫太郎一家2」(全30回)を収録したDVDボックス「写真」が、新価格で5月25日に復活発売される。

「一家」は3巻、「一家2」は2巻で、1巻と2巻それぞれ5400円(税別)と5000円(同)。06年の発売時の約3分の1の価格。

貫太郎役を演じた小林亜星(83)は「あのころ、久世光彦も僕達も、なぜかみんな不幸だった。不幸だったからこそ、幸せと何かが、誰よりもわかっていったように思う。大

東京中日スポーツ



サンケイスポーツ

寺内貫太郎一家DVD-BOXに!!

5・25発売

作家、故向田邦子さんの脚本で1974、75年にTBS系で放送された人気ドラマ「寺内貫太郎一家」シリーズが、5月25日にDVD-BOXで発売される。

東京の下町で石材店を営む一家が舞台で、作曲家・小林亜星(83)が主人公の貫太郎役で俳優デビューしたことも話題になった。74年のシリーズ第1弾は、全39話の平均視聴率が31.3%を記録した昭和テレビ史に残る国民的ホームドラマだ。食卓を囲む食事中に始まる貫太郎(亜星)と歌

没後10年プロデューサーの久世光彦さんの「二度と帰らない昭和」という凄惨な時代を、いちずに生きた日本人の心の記録が、ここにある。今の世の中では時に愛が暴力に至るこの物語は、放映不可能であろう」とD

手、西城秀樹(60)扮する長男、周平の大ゲンカシーンや、屋根の上で周平と女優、浅田美代子(60)が歌うシーンなど、後世に語り継がれる名場面がよみがえる。けんかのシーンでは西城が実際に腕を骨折したほど、本気の演技が満載。亜星は「二度と帰らない昭和」という凄惨な時代をいちずに生きた日本人の心の記録が、ここにある。今の世の中では時に愛が暴力に至るこの物語は、放映不可能であろう」とD

伝説の昭和の家庭が甦る



昭和テレビ史に残るホームドラマ「寺内貫太郎一家」に出演した左から梅芽衣子、故加藤治子さん、西城秀樹、小林亜星、樹木希林(当時・悠木千帆)、浅田美代子

1974年放送

は1万5000円前後だが、2006年3月2日に亡くなった久世さんの没後10年の節目ということもあり、お得な値段設定だ。小林は「二度と帰らない昭和」という凄惨な時代を、いちずに生きた日本人の心の記録がここにある」と語っている。

破格で販売されるDVD-BOX

デイリースポーツ

スポーツ報知

日刊スポーツ

スポーツニッポン

帰ってくる寺内貫太郎

DVDボックス発売

1974年にTBS系で放送された人気ドラマ「寺内貫太郎一家」のDVDボックス(3枚組み)が5月24日に発売される。1日、分かった。

本人の心の記録が、ここにある。今の世の中では、時に愛が暴力に至るこの物語は、放映不可能であろう」と回想。「あの頃、なぜかみんな不幸だった。不幸だったからこそ、幸せとは何かが、誰よりも分かっていたように思う」と懐かしんだ。「1・2」のDVDボックス(2枚組み)も同時発売され、料金は各5400円(税込み)。5月3日から東京・日本橋三越本店で特別展示「昭和のテレビドラマと歌謡曲



「寺内貫太郎一家」DVD-BOXが5千円

演出の久世光彦さん没後10年

小林亜星(83)主演で、故久世光彦さんが演出したTBSの名作ドラマ「寺内貫太郎一家」が、特別価格のDVDボックスで販売される。

「寺内貫太郎一家 期間限定スペシャルボックス DVD-BOX 1〜3」「寺内貫太郎一家 2 期間限定スペシャルボックス DVD-BOX 1・2」(各税込み5400円)で、5月25日に発売。通常、国内ドラマのDVDボックス

内貫太郎一家 期間限定DVD-BOX 1〜3と、75年放送の第2弾(全30話)が収録された「寺内貫太郎一家2 期間限定スペシャルボックス DVD-BOX 1・2」で、各5400円。